

## 確認 尊敬語

### ▼尊敬語のいろいろ

① 助動詞「れる・られる」を付ける。

例 先生が話される。 先生が教室に来られる。

② 「お〜になる」「ご〜になる」の形。

例 先生がお話になる。 先生がご説明になる。

③ 敬意を表す決まった動詞を使う。

例・いらっしゃる（「いる」「来る」「行く」の尊敬語）

・召しあがる（「食べる」「飲む」の尊敬語）

・おっしゃる（「言う」の尊敬語）

・なさる（「する」の尊敬語）

・くださる（「へねる」の尊敬語）

④ 相手や相手側に関係ある人や事物に尊敬の意味の言葉を使う。

例 高橋さん・坂本様・父上・お名前・「ご家族・ごなど

※「お米」「お金」などは、相手の物を敬って付けた敬語ではないので、尊敬語ではなく、丁寧語（美化語）である。

1 次のア・イの——線部のうち、尊敬語用いてるほうに○をつけなさい。

(1)

ア ( ) 先生が生徒の名前を呼ばれる。

イ ( ) 先生が生徒の名前を呼ぶ。

(2)

ア ( ) 昆虫について尋ねる。

イ ( ) 昆虫についてお尋ねになる。

(3)

ア ( ) おいしい果物を食べます。

イ ( ) おいしい果物を召しあがる。

(4)

ア ( ) あなたのお名前は？

イ ( ) あなたの名前を教えてください。

2 「れる・られる」を使って、次の——線部を尊敬語に直して書き入れなさい。

(1) 私が話す。

↓ 「先生が ( )」

(2) 私が、地名の由来を調べる。

↓ 「先生が、地名の由来を ( )」

(3) 私は八時に起きる。

↓ 「先生は七時に ( )」

3 次の——線部を「おくになる」「ごくなる」の形の尊敬語に直して書き入れなさい。

(1) 私が書く。

↓ 「先生が ( )」

(2) 私が鈴すずを付ける。

↓ 「先生が鈴を ( )」

(3) 私が説明する。

↓ 「先生が ( )」

4 次の言葉の尊敬語を□から選んで書き入れなさい。

(1) 「食べる」…「お食事を ( )」

(2) 「言う」…「内容を詳しく ( )」

(3) 「行く」…「外国へ ( )」

(4) 「くれる」…「旅行のお土産みやげを ( )」

(5) 「する」…「運転を ( )」

いらつしやる おつしやる なさる  
召しあがる くださる

5 次の言葉から尊敬語四つ選んで書きぬきなさい。

お茶	田中様 <small>たなかさま</small>	お名刺 <small>めいし</small>	お米
母	お金	どなた	お名前

( ) ( ) ( ) ( )

## 解答

1 次のア・イの——線部のうち、尊敬語用いてるほうに○をつけなさい。

- (1)
- ア (○) 先生が生徒の名前を呼ばれる。  
イ ( ) 先生が生徒の名前を呼ぶ。

- (2)
- ア ( ) 昆虫こんちゅうについて尋ねる。  
イ (○) 昆虫についてお尋ねになる。

- (3)
- ア ( ) おいしい果物を食べます。  
イ (○) おいしい果物を召しあがる。

- (4)
- ア (○) あなたのお名前は？  
イ ( ) あなたの名前を教えてください。

## 解説

(3) 「食べます」「丁寧語」「ます」が使われている。相手の動作を高めた言い方は「召しあがる」。

2

「れる・られる」を使って、次の——線部を尊敬語に直して書き入れなさい。

- (1) 私が話す。

↓ 「先生が ( ) **話される** ( )。

- (2) 私が、地名の由来を調べる。

↓ 「先生が、地名の由来を ( ) **調べられる** ( )。

- (3) 私は八時に起きる。

↓ 「先生は七時に ( ) **起きられる** ( )。

3

次の——線部を「おくになる」「ごうになる」の形の尊敬語に直して書き入れなさい。

- (1) 私が書く。

↓ 「先生が ( ) **お書きになる** ( )。

- (2) 私が鈴すずを付ける。

↓ 「先生が鈴を ( ) **お付けになる** ( )。

- (3) 私が説明する。

↓ 「先生が ( ) **ご説明になる** ( )。

4 次の言葉の尊敬語を□から選んで書き入れなさい。

- (1) 「食べる」…「お食事を」 **召しあがる** ( )。
- (2) 「言う」…「内容を詳しく」 **おっしゃる** ( )。
- (3) 「行く」…「外国へ」 **いらっしゃる** ( そうだ。 )
- (4) 「くれる」…「旅行のお土産を」 **くださる** ( )。
- (5) 「する」…「運転を」 **なさる** ( らしい。 )

いらっしゃる おっしゃる なさる  
召しあがる くださる

5 次の言葉から尊敬語四つ選んで書きぬきなさい。

お茶 田中様 お名刺 お米  
母 お金 どなた お名前

- ( ) **田中様** ( ) **お名刺**  
( ) **どなた** ( ) **お名前**

**解説**

「お茶」「お米」「お金」は丁寧語(美化語ともいう)。話し手が自分の言葉遣いを上品にするために使う言葉である。これに対し、「お名刺」「お名前」は、相手の事物にしか使わないので、尊敬語である。